



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社オーイズミ 上場取引所 東  
 コード番号 6428 URL <http://www.oizumi.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大泉 政治  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)前田 信夫 (TEL)046(297)2111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,611	7.2	514	24.5	552	27.2	374	28.5
25年3月期第2四半期	5,234	37.4	412	41.8	434	49.7	291	87.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 396百万円(97.0%) 25年3月期第2四半期 201百万円(56.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	16.64	—
25年3月期第2四半期	12.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	23,091	13,499	58.5
25年3月期	23,709	13,215	55.7

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 13,499百万円 25年3月期 13,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,630	3.3	1,805	5.0	1,810	3.7	1,078	1.5	47.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期 2 Q	22,500,000株	25年3月期	22,500,000株
26年3月期 2 Q	4,171株	25年3月期	4,121株
26年3月期 2 Q	22,495,841株	25年3月期 2 Q	22,495,927株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日）におけるわが国経済は、デフレ脱却と景気回復へ向けた政府の経済対策が日銀のいわゆる異次元の金融緩和政策と相まって緩やかな回復基調にあるものの所得や雇用環境の改善がきわめて希薄な状況にありました。

当社グループのコア事業の主要得意先となる遊技場業界は、余暇娯楽の多様化や個人消費の伸び悩みが続き集客に苦心を強いられ、遊技場の運営環境は依然として厳しい状況で推移しました。

このような経営環境の中、当社グループは、開発・製造・販売・アフターサービスの一貫体制をもって付加価値向上に努め、機器事業における周辺設備機器においては、メンテナンスフリーを実現した『樹脂研磨式メダル自動補給システム』を戦略製品に位置づけ、これの拡販に注力しました。

また、遊技機は、『パチスロQP』をリリースしてパチスロ機マーケットにおけるブランドイメージの維持、高揚に努めました。

不動産賃貸事業におきましては、想定どおりの賃貸収入を確保しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高5,611百万円（前年同期比7.2%増）、経常利益552百万円（前年同期比27.2%増）、四半期純利益374百万円（前年同期比28.5%増）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (機器事業)

機器事業は、当第2四半期連結累計期間は売上高5,358百万円（前年同期比8.4%増）、セグメント利益577百万円（前年同期比34.2%増）となりました。

## (不動産事業)

不動産事業は、第1四半期に賃貸用不動産の一部について売却処分したことにより当第2四半期連結累計期間は売上高267百万円（前年同期比13.5%減）、セグメント利益175百万円（前年同期比17.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（平成25年3月31日）に比べ618百万円減少し、23,091百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ382百万円減少し、12,025百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少（432百万円減）、商品及び製品の減少（336百万円減）の一方で、現金及び預金の増加（328百万円増）、仕掛品の増加（71百万円増）によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ235百万円減少し、11,066百万円となりました。これは主に建物及び構築物（純額）の減少（269百万円減）、土地の減少（153百万円減）の一方で、投資有価証券の増加（157百万円増）によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ902百万円減少し、9,591百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少（1,017百万円減）、未払法人税等の減少（400百万円減）の一方で、長期借入金の増加（533百万円増）によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ284百万円増加し、13,499百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加（261百万円増）によるものです。

この結果、自己資本比率は58.5%と前連結会計年度末に比べ2.8ポイント増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ428百万円増加し、3,950百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は305百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益609百万円の計上、減価償却115百万円の実施、売上債権の減少424百万円、たな卸資産の減少220百万円がある一方で、仕入債務の減少1,002百万円、法人税等の支払額598百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は312百万円となりました。これは主に定期預金の払戻による収入100百万円、投資有価証券の売却による収入407百万円、有形固定資産の売却による収入490百万円がある一方で、有形固定資産の取得による支出130百万円、子会社株式の取得による支出502百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は421百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入1,500百万円の資金取得がある一方で、長期借入金の返済966百万円、並びに配当金の支払112百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の業績予想につきましては、平成25年5月10日付決算短信の発表数値からの変更はありません。

なお、今後の需要動向の変動等により適時開示が必要となった場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,622,283	3,950,675
受取手形及び売掛金	3,010,983	2,578,134
商品及び製品	1,244,317	907,752
仕掛品	938,838	1,010,450
原材料	1,783,427	1,777,968
繰延税金資産	108,573	80,443
その他	1,719,990	1,735,897
貸倒引当金	△20,473	△16,275
流動資産合計	12,407,940	12,025,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,162,004	1,892,816
土地	7,186,992	7,033,127
その他(純額)	170,051	179,810
有形固定資産合計	9,519,048	9,105,754
無形固定資産		
ソフトウェア	—	47,500
ソフトウェア仮勘定	27,150	—
その他	13,734	13,546
無形固定資産合計	40,884	61,046
投資その他の資産		
投資有価証券	1,275,337	1,433,160
繰延税金資産	2,256	1,294
その他	494,018	493,868
貸倒引当金	△29,800	△28,600
投資その他の資産合計	1,741,812	1,899,723
固定資産合計	11,301,746	11,066,523
資産合計	23,709,687	23,091,570
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,165,545	2,148,372
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,033,208	1,158,854
未払法人税等	605,342	204,504
賞与引当金	45,746	46,627
製品保証引当金	13,000	10,000
その他	298,631	289,521
流動負債合計	6,161,473	4,857,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,118,112	3,526,238
繰延税金負債	36,746	48,716
退職給付引当金	28,787	29,899
役員退職慰労引当金	448,972	453,616
負ののれん	767	—
資産除去債務	61,181	61,766
その他	638,450	613,817
<b>固定負債合計</b>	<b>4,333,019</b>	<b>4,734,054</b>
<b>負債合計</b>	<b>10,494,492</b>	<b>9,591,933</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,006,900	1,006,900
資本剰余金	673,700	673,700
利益剰余金	11,486,993	11,748,774
自己株式	△3,902	△3,945
<b>株主資本合計</b>	<b>13,163,691</b>	<b>13,425,429</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	51,504	74,208
その他の包括利益累計額合計	51,504	74,208
<b>純資産合計</b>	<b>13,215,195</b>	<b>13,499,637</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>23,709,687</b>	<b>23,091,570</b>



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	5,234,464	5,611,684
売上原価	4,077,154	4,310,188
売上総利益	1,157,310	1,301,496
販売費及び一般管理費		
販売促進費	16,414	106,975
役員報酬	93,778	95,598
給料手当及び賞与	104,145	112,360
賞与引当金繰入額	29,509	22,285
退職給付費用	14,360	13,066
役員退職慰労引当金繰入額	9,577	4,643
その他	476,600	432,384
販売費及び一般管理費合計	744,387	787,315
営業利益	412,922	514,180
営業外収益		
受取利息	1,624	1,795
受取配当金	14,517	14,367
その他	25,576	38,581
営業外収益合計	41,718	54,744
営業外費用		
支払利息	18,515	15,527
その他	1,779	1,045
営業外費用合計	20,294	16,573
経常利益	434,346	552,350
特別利益		
固定資産売却益	10,407	28,533
投資有価証券売却益	—	28,403
特別利益合計	10,407	56,936
税金等調整前四半期純利益	444,754	609,287
法人税、住民税及び事業税	172,582	207,480
法人税等調整額	△19,023	27,547
法人税等合計	153,559	235,027
少数株主損益調整前四半期純利益	291,194	374,260
四半期純利益	291,194	374,260

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	291,194	374,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△89,700	22,704
その他の包括利益合計	△89,700	22,704
四半期包括利益	201,494	396,964
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,494	396,964

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	444,754	609,287
減価償却費	114,722	115,881
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,240	△5,398
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	△3,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,010	881
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,646	1,111
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,577	4,643
受取利息及び受取配当金	△16,141	△16,162
支払利息	18,515	15,527
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△28,403
売上債権の増減額 (△は増加)	△459,804	424,118
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△949,850	220,226
仕入債務の増減額 (△は減少)	692,583	△1,002,056
その他	△258,458	△43,588
小計	△384,204	293,069
利息及び配当金の受取額	16,919	16,167
利息の支払額	△18,428	△16,068
法人税等の支払額	△85,791	△598,418
営業活動によるキャッシュ・フロー	△471,503	△305,249
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	100,000
投資有価証券の売却による収入	—	407,804
有価証券の償還による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△540,716	△130,200
有形固定資産の売却による収入	86,842	490,447
無形固定資産の取得による支出	—	△22,849
貸付けによる支出	△300,200	△30,000
貸付金の回収による収入	3,150	7,999
子会社株式の取得による支出	△17,800	△502,000
その他	3,591	△9,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	△465,132	312,137
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	700,000	—
長期借入れによる収入	500,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△570,498	△966,228
自己株式の取得による支出	△13	△42
配当金の支払額	△67,536	△112,225
財務活動によるキャッシュ・フロー	561,951	421,504
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△374,684	428,391
現金及び現金同等物の期首残高	3,025,016	3,522,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,650,331	3,950,675

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機器事業	不動産事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	4,941,536	292,928	5,234,464	—	5,234,464
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	16,320	16,320	△16,320	—
計	4,941,536	309,248	5,250,784	△16,320	5,234,464
セグメント利益	430,491	213,711	644,203	△231,280	412,922

(注) 1 セグメント利益の調整額△231,280千円は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機器事業	不動産事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	5,358,755	252,928	5,611,684	—	5,611,684
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	14,700	14,700	△14,700	—
計	5,358,755	267,628	5,626,384	△14,700	5,611,684
セグメント利益	577,765	175,779	753,544	△239,364	514,180

(注) 1 セグメント利益の調整額△239,364千円は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。